

H29年度 西区まちづくり推進経費



めざす区の姿「金峰望む 華のあるまち西区」

金峰山や有明海に代表される豊かな自然を有しており、この恵みにより古くから農耕等が営まれ、この営みの中で人々の叡智により、伝統・文化が生まれ、今日に継承されてきている。これらの貴重な財産を活かしながら、心豊かにいつまでも健康で暮らせるまちづくりに取り組む。

西区まちづくりビジョンの重点的取り組み		予算総額		20,000	千円			
				(単位:千円)				
No.	事業名	事業内容	予算額	現在の状況				
推進体制	取り組み方針	1	西区まちづくり懇話会開催経費	428	平成29年11月9日現在で4回開催(本日の開催分を含む※概ねスケジュール通り)し、活発な意見をいただいている。また、まちづくり懇話会主催の『宝探し』ワークショップ(若者編)(中学校7校15名、高校3校8名、大学2校8名)を初めて開催し、将来のまちづくりを担う若い世代から『地域の宝』をキーワードに自由な意見を聞きだした。			
		2	西区だより作成経費	2,148	各区2,000千円を抛出し、平成29年10月より人と地域と行政をつなぐ熊本市まちづくりセンター通信「まち・ひと・つながる」を発行するため、西区だよりは廃止。			
まちづくり支援	○多様な単位でのまちづくりの展開 ○地域が有するまちづくりの資源の再発見と活用 ○まちづくりに関わる人材の育成と活用 ○区民と行政の協働によるまちづくり	3	西区地域コミュニティづくり支援補助事業	1,520	今年度は16団体の応募があり、平成29年7月13日に審査会を開催し9団体を採択。現在、各種団体が事業を実施。			
		4	西区活性化支援事業	1,600	平成29年7月に委託契約を締結。若者ワークショップの運営及び「地域の宝」を活用したまちづくりワークショップ開催のほか、年明けのアイデアコンテスト及び地域のまちづくり勉強会に向けた準備を行っている。また、今年度より花のあるまちづくり事業を補助事業として実施しており、12団体(1グループを含む)に対して助成を行っている。			
		5	伝統文化保存継承事業	2,600	存続の危機にある無形文化財(神楽)の保存継承のため記録映像を作成するとともに、活用を図る。(H26:平山、H27:野出。H28震災により中止)			
		6	防災意識啓発経費	600	地域の防災力を高めるために、防災教育を実施する人材を地域に派遣する。			
		7	(新規)「わが校区の健康まちづくり活動自慢集」作成	1,404	平成29年7月に委託契約を締結し、これまで活動してきた各校区の健康まちづくりの事例集を作成中。保健子ども課が主体となって各校区の取材を行っている。			
重点的取り組み1 安全安心のまちづくり		8	子ども農山漁村交流事業	500	平成27年度に実施した子ども農山漁村交流事業による地域活性化モデル事業を引き継ぎ、金峰山少年自然の家を活用した地域文化体験や農業体験を実施。			
重点的取り組み2 子育てしやすいまちづくり		9	西区フェスタ・スポーツ大会開催経費	4,600	平成29年10月29日に西区小学生実質にサッカー大会を予定していたが、雨天の為中止。平成29年11月7日に西区グラウンドゴルフ大会については、予定通り開催。11校区20チーム120名が参加。西区フェスタについては、3月17日、18日開催に向け実施内容を検討中。			
重点的取り組み4 農水産業を生かしたまちづくり		10	エリア別まちづくり事業	4,100	平成29年度からまちづくり支援強化として新たに配置される地域担当職員が住民と連携して地域の課題整理や魅力発信を行う。また、エリア毎のマップ(今年度は西部エリア)を作成する。			
重点的取り組み3 楽しさあふれるまちづくり		11	大学連携まちづくり推進事業	500	大学と連携し、西区の地域住民と協働による魅力発信をSNS等を活用して行うとともに、新たな手法により、若者が集うまちづくりを推進する。			